

ラオス人民民主共和国政府首相より理数科教育への貢献に対する表彰

受賞者氏名： 跡部紘三 所属と官職： 国立大学法人 岡山大学教育学部 教授

【1】人類にとって優先課題は貧困を撲滅し、平和と文化的生活を獲得することである。そして、教育はこれを永続的に達成していく不可欠で重要な力であることは広く認められている。ラオス人民民主共和国は近年、インドシナ半島を巡る大国間の国際的紛争や内戦に翻弄され、現在では世界で最後発国の一つとされている。15 歳以上の識字率が 65.6%、初等就学率が 81%で周辺諸国と比べて低水準にとどまっている。政府は 2003 年より『国家貧困削減プログラム』を実施し、その大きな柱として初等中等教育の普及と質の向上を掲げている。特に理数科は同国の教育分野において生徒と教員の双方から学習、教授が難しい科目とされており、板書と暗記中心の教育となっている。政府はこの改善を最重要課題として日本の専門家(協力支援者)に JICA を通して教育の協力支援を要請してきた。

【2】協力支援者(跡部)は 2000 年 8 月よりラオス教育省(MOE)と協力し、理数科教育の質の向上のために教員養成校(TTS)及び教員養成短大(TTC)の教員を対象に『実験等を通じた理数科研修会』を現地で実施して、その強い学習意欲と教育効果のあることを痛感した。この経験から、教育省の要請もあり協力支援者は理科分野の責任者として 2001 年、次のプロジェクトを企画して、提案した。教育省と JICA はこれを受け入れ、日本の大学等における研修も含めた新しい形の『初等中等理数科教育改善のためのプロジェクト』(Project for Improving Science and Mathematics Teacher Training :SMATT)が実施されることになった。これは事実上 2002 年 10 月より実施されてきており、2008 年 6 月に完了予定である。

【3】本プロジェクトはラオスの教員養成に携わる教員と職員の能力向上を目的とし、3つのコンポーネントを組み合わせたものである。すなわち、① 国別研修(TIJ)では毎年 10 名の教員を日本に受け入れ、合計 50 名の教員は教育制度や内容を学び学習指導案作成と教材の開発を行い、これを協力支援者は指導する。②全国研修会(NWS)を開催し、ラオス国内で毎年 80 名、合計 400 名を対象に TIJ 研修生が中心になり日本の研修成果を伝え、最後に小中学校で現地教員も見学できるようにして児童・生徒に改善された授業を行う。ラオス人にオーナーシップを発揮させ、協力者は側面から支援する。

③地方研修(ICT)を TIJ 研修生が中心になり、遠隔地や NWS に参加できなかった地方の教員に研修を実施する(600 名)。ラオス人が主体的に行う研修の実施である。

以上、本協力支援者は TIJ 研修の成果が NWS と ICT を通じて自律的にラオス全国に広がるこのようなシステムをつくり、これを有機的に有効に機能させた。

【4】SMATT プロジェクトは本協力支援者により企画及び実施・推進され、ラオスの理数科教育において指導的役割を担う精鋭の教員養成教員の多数が日本において研修を受けることができた。また、これらの研修生が帰国後、自覚的・自立的に指導書や教材の開発を行い、その成果を全土に広げている。この成果の波及により理数科の教育現場の授業が改善さ

れてきており, TIJ や NWS 研修後, 教員の中からはスウェーデンや日本の大学院にも進学する者も出てきた。

本活動の成果はラオス共和国の理数科教育改善とその質の向上に大きな影響を与えている。

参考資料: 有

2007/12/13

ラオス人民民主共和国

平和 独立 民主主義 統一 繁栄

ラオス政府 内閣総理大臣

No.23128

表彰状

ラオス人民民主共和国

本状は跡部紘三氏に贈られる表彰状である。貴殿は日本の JICA(国際協力機構)の専門家として、その協力事業において顕著な貢献を行った。その活動は特に、ラオス国立大学における教員研修センターの理数科「教授・教育」システムを長期にわたり発展させてきた支援を中心とするものである。

貴殿の顕著で立派な功績をお祝いする

内閣総理大臣による布告 No.351

ヴィエンチャン 特別市 2007年10月4日

ラオス政府 内閣総理大臣 ブアン ブファンヴァン



ສາທາລະນະລັດ ປະຊາທິປະໄຕ ປະຊາຊົນລາວ

ສັນຕິພາບ ເອກະລາດ ປະຊາທິປະໄຕ ເອກະພາບ ວັດທະນະຖາວອນ

ເລກທີ 23128 /ບຍ

ໃບຢັ້ງຢືນ

ນາຍົກລັດຖະມົນຕີ

ລັດຖະບານ ສາທາລະນະລັດ ປະຊາທິປະໄຕ ປະຊາຊົນລາວ

ມອບໃບຢັ້ງຢືນ ໃຫ້ **ທ່ານ ອາໂຕະເນສ ໂກໂຊະ (Mr. ATOBE KOZO)**

ທີ່ມີຜົນງານດີເດັ່ນ ປະກອບສ່ວນສຳເລັດ ກຳລັງເຮັດວຽກ ທີ່ນະຄອນຫຼວງວຽງຈັນ ອົງການໄຈກາປະເທດ ຍ່ຽມ ເພື່ອ
ພັດທະນາ ລະບົບການ ຍຸມ, ການ ສອນ ວິຊາ ທາງການກະສິກຳ ແລະ ທາງການປ່າໄມ້ ທີ່ນະຄອນຫຼວງວຽງຈັນ

ເພື່ອເປັນການສັນລະເສີນຜົນງານ ແລະ ຄູນງາມຄວາມດີ

ຕາມດຳລັດ ສະບັບເລກທີ 351 /ນຍ ລົງວັນທີ

ນະຄອນຫຼວງວຽງຈັນ, ວັນທີ 04 ຕຸລາ 2007



ບົວສອນ ບຸບຜາວັນ